



ALL202 maintenance1 療法

点滴スケジュール

	外観	お薬名	点滴時間	薬の効果
1		グラニセトロン	15分	抗がん剤による吐き気・嘔吐を予防する目的で使います。
2		メトトレキサート _____ mg	10分	がん細胞の増殖を抑える薬です。 ※黄色いお薬です。
3		メトトレキサート mg シタラビン mg ハイドロコルチゾン mg	すいちゅう 髄注	がん細胞の増殖を抑える薬です。
4	粉薬	ロイケリン散	飲み薬	成分名：6-メルカプトプリン がん細胞の増殖を抑える薬です。

投薬スケジュール

お薬名	1日目	2-14日目	15日目	16-28日目	29日目
メトトレキサート	/	/ - /	/	/ - /	/
すいちゅう 髄注		お休み		お休み	
ロイケリン散	1日1回 寝る前				お休み

点滴当日注意していただきたいこと

- 点滴中に異常な痛みを感じたり、点滴部位が腫れてきたり、かゆみや灼熱感しやくねつかんなど不快を感じたら早めに医療スタッフまでお申し出ください。
- 点滴中、気分が悪くなったり、なにか気になる症状が現れた場合には早めに医療スタッフまでお申し出ください。



予想される副作用

食欲不振・悪心・嘔吐

投与前・直後から現れることがあります。症状と時期に合わせて、吐き気止めのお薬を使い対応します。2～3日ほど続きますが、ほとんどの場合その後に回復します。

白血球の減少・貧血・出血

白血球が減少することがあります。白血球が減少すると病原菌に十分に対抗できず、肺炎などの感染症が起こりやすくなります。日常生活での手洗い、うがい、マスクなどの感染対策が重要です。また、抗がん剤が血液を造る細胞に作用するため、赤血球が減少し、貧血になったり、血小板が減少して出血しやすくなることもあります。



<ロイケリン>肝障害、下痢、口内炎

口内炎、下痢が起こることがあります。

そのほか、脱毛、腎障害、爪の変形・変色、皮膚の色素沈着などが起こることがあります。

- 38度以上の発熱があるとき
- 1日の半分以上を寝てすごさなければならないほどのだるさがあるとき
- 吐き気止めの薬を内服していても、1日6回以上の嘔吐、または水分をとれないほどの吐き気があるとき
- 1日7回以上の下痢があるとき

上記以外でも副作用が現れたとき（いつもと違うと感じたとき）には我慢することなく、以下の連絡先にご連絡ください。

公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター

血液内科 電話：045（261）5656（代表）

※ご連絡の際は診察券をお手元にご用意ください。

